

# 新華社

發行所尚和會  
(桜塚高等学校同窓会)  
発行責任者高津弘  
編集責任者鈴鹿常雄

# 尚和会総会のご案内

華やかにホテルアイボリーで  
豪華パーティ!!

- 日 時：5月19日(日) 12時より
  - と こ ろ：ホテルアイボリー(豊中駅前)  
[TEL 06-849-1111]
  - パーティ会費：3,000円

## プログラム

- 総会 12:00～12:30  
○アトラクション 13:00～14:30

湯井一葉ショー  
シャンソン歌手  
現在ロイヤルホテルその他ステージで活躍中。

○福引(豪華景品)

生演奏をバックにダンスも楽しめます。  
おひとりでも気軽に  
仲間を誘って楽しく  
ご参加下さい。

総会は尚和会会員皆様のお祭りです。  
楽しくお過し下さい。

## 初の男性会長誕生

# 同和会会長に 高津弘氏〔高二期〕就任



愛のように 歌のように わが人生

東都二三子  
國公立大計  
関西大  
関西学院大  
同志社大  
立命館大

48 15 33 73 41 3

福井女子学院  
佛教大



会長職を高校期に

尚和会前会長 越水ユリ

六年間の任期ではございましたが、尚和会員の皆様方からの大変な御協力のおかげを持ちまして、無事に、高校期にお渡しすることができましたことは、私にとりまして、大きな喜びでございます。尚和会としても、すばらしい歴史を重ねたことを、皆様と共にようこびたいと思います。その間、各期の理事の方々や役員の方々とは、いろいろとご迷惑をおかけしたり、お世話をいたしましたが、本當に申しわけなく思いました。紙面をお借りして、お詫び申し上げますとともに、深く御礼申し上げます。ありがとうございました。

## 母校の現況

校長 菊川暎人

本年度の就職希望者二十八名全員が十二月までに希望通りに内定、短期大学の進学も昨年よりや、良好と喜んでおりますが、一方、私大四年制関係は現在のところ昨年の好結果より減少傾向と感じられ、これからの国公立をはじめとした入試に、新卒業生の頑張りを期待している現在であります。また、他校同様、希望通りとならず予備校に通つ卒業生も

卒業記念として枝ぶりも見事な枝垂れ桜を寄贈して下さいました。今、玄関の左と右にそれぞれ植えられてその艶やしさを競っています。やがて陽気の頃となれば満枝に花を付けて、桜塚の校名に相応しい彩りをそえてくれることでしょう。

尚和会の皆様方でも三十代以上の方はよくご記憶かと存じますが、木造校舎の時代には、恩露園・恵風苑

りの苦惱をかかえて来たことはいう迄もありませんが、今の学校がとりわけ大きな困難と課題に直面していることは確かだと思います。昔を懐しむばかりが能ではありませんが、今こそ学校はかつての大らかさ、和やかさ、そして厳しさを取り戻すことを考へるべきではないでしょうか。本校のあるべき姿を見定めるためにも、やがて半世紀を数えようとする

本校の歴史をふり返つて見ることも時として必要かと思ひます。その意味でも二年後の五十周年記念に向けて尚会の皆様方の一層のお力添えをいただきたいと存じます。ご挨拶かたがた紙面を借りてお願い申し上げる次第です。

さて、学校の現況から報告いたします。御承知の通り現在は全日制36学級千七百名、定時制16学級四百名の生徒が在籍、四十数年の古い伝統の良さを保ちながらも、新らしい時代に向かつて有為な人材を送り出すべく、個性的尊重と全人教育を目標とし、学力向上と基本的生活習慣の確立に、全定百余名の教職員が努力を重ねております。

寒氣に気品を漂わせた梅の香も去り、樹々の芽立ちに春の気配を感じる季節となりました。去る二月二十五日に第三十七期の諸君が本校を卒立つて行きました。青春の三年を本校に学んだ五五八名（全日制）の若者達は、尚和会の会員として会の伝統に恥じない活躍をしてくれるものと信じ、又期待しています。

に移されたようですが、一本一本の枝ぶりの確かにさにその名残りはとどめているとはいえ、庭としての昔日の面影は偲ぶべくもありません。風雪に耐え、年輪を重ねて来た学校のそれが故の品格というものを大切にして行きたいと思いますが、このことだけが残念でなりません。学校が時代の反映であり、社会の所産である限り、いつの時代にもその時代な

をあげることができます。軟式野球・バトミントンの一位、バスケットボール三位、陸上五位、剣道六位の合計三一・五得点は、総合二位、天王寺の二二・五を大きく引き離した抜群の成績であり、校史にも残る記録といえます。

こうした昨今の隆盛発展の勢いを生かすことで、わが校定時制の充実をと願つております。

常に生徒に對して口癖のよう、日本一の学校、日本一の生徒たれといふ、然し日本一たることは、そんなに易々と達成出来るものではなく、その為には大胆と思われ亂暴と看なされる試みをも努力をも、敢てしたのである」との言葉を念頭に、日本の学校、日本の生徒たる遙かなる遠き行手を目指して、光榮ある野心の実現に努力を続けたいと思つて

学会から奨励賞を受け、また、ESSS部の二年生和泉さんが豊中市高校生英語弁論大会で優勝、今夏には豊中市と姉妹都市である米国サンマティオ市の親善訪問団の一人に推薦されました。その他美術書道筆曲等地味ではありませんが堅実な活動を続けています。

の皆様の御支援御協力の賜物と存じます。まもなく六十二年には五十周年の記念行事を予定、校内では実行委員会も発足、その準備に入りました。記念行事をはじめ、今後ともいろいろと御高御配り指導を賜わりたく何卒よろしくお願い申し上げます。

年度の四年生は一学級減の三学級編成をとる方、五十九年度入学志願者は近年なく定員をはるかに越え、六十年度も前年度をしのぐ勢いを示して時に逆らった増加傾向にあることは、わが校にとって歓迎すべき現象であります。

また、五十九年度の生徒の活動中、特筆に値する成果として、高校総合体育大会定通部男子総合優勝の決勝

母校の現況

べき事と考えております。  
課外の部活動では、練習時間の制約にも拘らず、運動部は一般に活潑な部活動を行っており、バレーボール、ハンドボール、バスケット、卓球、庭球等、ブロック代表や近畿大会出場など、OB会の熱心な御協力も戴き、大いに活躍いたしております。

文化部関係は少し低調な感もありましたが、化学研究部の化学変化に関する研究結果が評価され、日本化学会

定時制では、野球部が、近畿および大阪の両大会で優勝、バトミントン部も大阪大会優勝など各部がそれぞれ活躍、その結果、府下体育大会総合優勝を達成、現在玄関には4本の優勝旗を飾ることが出来ております。今後の益々の活躍を期待をもつて見守りたいと思います。

本校が昭和十二年開校以来飛躍的に発展して参りましたのは、尚・会議

定時制教頭 向窪 督

定时制の近況

定時制教員向量督

住所変更など是非御連絡下さい。  
転居先不明などで返送されてくるのを一通でも減らし  
いと思いますので宜しくお願い致します。

(高二十八期) 腹脣  
奥野泰志  
村上知則

古川美里江  
吉野良子  
(女四期)  
上野妙子  
河村令子  
和田 啓  
森 恒子  
池洲茂登代  
大橋利子  
木場洋子

三木幸子 矢口里子 横山玲子 桥生美津子  
(併中二) (高一期) 木村郁子 近藤博子 鈴木八重子

(高九期) 山一  
篠谷茂雄 青井幸久  
伊藤淳子 藤原有介  
木田隆子 榎原恵以子  
小宮久実

## 退職される先生方



国語科 井上まさ

去る二月二十四日の夜、高女六期の集りがあり、翌二十五日は高校三十七期の卒業式でした。前者は私がこの学校で初めて担任した学年であり、後者は私にとって最後の学年です。

私は昭和十六年四月に、旧府立豊中高女に着任したのですが、木の香も匂うような日本一の校舎と、優雅な庭園のたたずまいにまず目をたました。未熟な授業にもキラキラとしませ、未熟な授業にもキラキラと中高女に輝かせてついてくれる少女たちとのふれあいを、無上のようほどとしたのも束の間、その年の十二月八日、日本はあるの忌まわしい太平洋戦争に突入してしまったのです。

二十年八月に戦いが終わるまでの文字どおり悪夢のような日々について、到底限られた紙面で語りきせるものではありませんし、幸い、卒業生有志によって、当時の記録

「ほむら野に立つ」が刊行されていますので、まだの方はどうぞお読みください。そして、核戦争の危機が心から願っています。戦後四十年経った今もなおつづいている被爆者の苦しみ、肉親にめぐり合うことでの

去る二月二十四日の夜、高女六期の集りがあり、翌二十五日は高校三十七期の卒業式でした。前者は私がこの学校で初めて担任した学年であり、後者は私にとって最後の学年です。

何かを書き残せと言われれば、十四年のうちのわずか四年にすぎない戦時中の体験が、どうしようもない重みで私にかぶさってくるのです。若い方たちにはうつとうしい話だつたかもしませんが、おゆるし下さい。



英語科 井岡誠久

十四年のうちのわずか四年にすぎない戦時中の体験が、どうしようもない重みで私にかぶさってくるのです。若い方たちにはうつとうしい話だつたかもしませんが、おゆるし下さい。

尚和会の皆さんお健やかにお暮らしごとの事と存じます。

さて昨日は三十七期生の卒業式で五五八名の若人が元気に新会員となりました。私もこの三月三十一日をもつて、一応退職いたします。

振り返りますと昭和三十二年より頃の桜塚高校と云う舟舟に乗せて頂きました。私がこの三月三十一日をもつて、一応退職いたします。

江戸に出て砂糖問屋を営みながら詩文を学び、頼山陽、大塩平八郎らとも交わった。勤王の志あつく農兵を組織して海防策を講じた。維新後新政府に招かれたが、風月を友として世を去った。豊女庭園の命名者三浦太郎先生は、福島二本松藩士で、祖父権太夫は勤王に志しながら維新戦に農兵を率いて官軍と戦い死んだ。同じ農兵を率いた海庄の詩から四字を取って、父母の恩恵に浴して育つ生徒の健全な発展を祈ったのではないかろうか。

申しそえますが来年度は特別嘱託として残らせて頂きます。

作者海莊は和歌山県柄原村（現湯浅町）の商家に生まれ、江戸に出て砂糖問屋を営みながら詩文を学び、頼山陽、大塩平八郎らとも交わった。勤王の志あつく農兵を組織して海防策を講じた。維新後新政府に招かれたが、風月を友として世を去った。豊女庭園の命名者三浦太郎先生は、福島二本松藩士で、祖父権太夫は勤王に志しながら維新戦に農兵を率いて官軍と戦い死んだ。同じ農兵を率いた海庄の詩から四字を取って、父母の恩恵に浴して育つ生徒の健全な発展を祈ったのではないかろうか。

旧職員 宇野量介

きない中国残留孤児の悲しみを思つて、もう一度と戦争をやるしてはならないと思うのです。

桜塚での四十四年の教師生活に、今一応の終止符をうつにあたつては、戦後四十年のさまざまの変動も、私にとってもちろんその一つひとつが忘れないドラマばかりです。

それでもなお、今、限られた字数

で何かを書き残せと言われれば、「He laughs best who laughs last」（最後に笑う者……）を掲げました

が、阿々大笑とまではとてもいきませんでしたが、御陰をもちまして一応の終止符をうつにあたつては、戦後四十年のさざなみの変動も、私にとってもちろんその一つひとつが忘れないドラマばかりです。

それでもなお、今、限られた字数

で何かを書き残せと言われれば、「He laughs best who laughs last」（最後に笑う者……）を掲げました

が、阿々大笑とまではとてもいきませんでしたが、御陰をもちまして一

応望みも叶えられ微笑を混えて本校

を去る日をここに迎え得ました事を

心より嬉しく思つております。今後

いかよの人生を迎える事になりま

しょうと、尚、気力を充実させ今度

は第二の人生に元氣で踏みだしたい

と念願致しております。最後に本校

の愈榮と皆様の御多幸を祈念してお

別れの御挨拶にかえたいと思います。

尚、気力を充実させ今度

は第二の人生に元氣で踏みだしたい

と念願致しております。最後に本校

の愈榮と皆様の御多幸を祈念してお

## 尚和会会員名簿を6年ぶりに発行します

名簿担当副会長 村上美智子

昭和62年に母校が創立五十周年を迎えることになり、その記念事業の一環として今秋も新たな尚和会会員名簿を発行することになりました。

前回発行からすでに6年、会員数も2万人を越え、その異動もかなりあります。

目下、各期名簿委員のヤル気を結集して、春の転勤時を終え、最終段階に近づいてきました。より確実な名簿作成を期しておりますので新しい消息をご存じの方は遠慮なく各期理事及び名簿委員にご一報願えれば嬉しうござい

ます。

尚、名簿は予約販売にさせていただきますのでお早めにお申込下さい。

### 記

- ◎発行月日 昭和60年11月1日
- ◎大きさ B5版 約700頁
- ◎予約価格 3,000円（送料共）（予約申込期限：7月1日）
- ◎販布価格 3,500円（送料共）
- ◎申込方法 同封振替用紙にてお申込み下さい。
- ◎内容 正会員、職員、旧職員、在校生、索引付  
(旧姓、新姓共)  
新旧校舎写真など



### 広告掲載申込みの受付

尚和会会員名簿に掲載する広告を募集しております。（申込者には名簿1冊贈呈）

同窓会への事業紹介、勤務先のPRなどにご利用下さい。

又、この広告は、尚和会会員以外の方でもかまいませんので、会員以外の方へも広告掲載のお願いをして頂ければ幸甚です。

- ◎発行部数 3,000部の予定
- ◎掲載料金 1頁.....8万円 1/4頁.....3万円  
1/2頁.....5万円 1/8頁.....2万円
- ◎申込期限 7月1日
- ◎申込方法 ハガキまたは、電話にて下記に御連絡下さい。  
申込用紙をお送り致します。

広報担当 鈴鹿常雄  
住所 〒560 豊中市千里園1-1-5-501  
電話 06-843-7736 (夜・休日)  
06-481-8675 (昼間)

これからも二、三年に一度  
開けたら思っています。

つた豊中のまちを見せて歩く  
のがとても楽しみです。  
十六期クラス会が実施され  
ましたら又、飛んで帰ります。

したいと思います。  
役員の皆様ご苦労様です。

様方の日頃の尚和会運営に当  
ての尽力に対し深く感謝申  
し上げます。  
皆様方の御健康を祈念いた  
しております。

しょう。また今の子育てが一  
段落したら、のぞきにいつ  
みようと思つております。





## 高女四期生の集い

中山・巽

昨年十月二十日(土)に、恒例の四期生会を大阪市内の薬業年金会館にて開催いたしました。

恩師は、石橋にお住いの尾崎先生、遠く長野市から酒井先生が御出席下さいました。

佐竹・中村安蔵 春日井・高島(佐野)・大島(山下)の諸先生(順不同敬称略)にはお越し戴けませんでしたが、近況を知らせるお便りをお寄せ下さいました。当日は出席者二十一名が賑やかに新年を謳歌し、予定の四時間がまたたく間に過ぎてしまいました。欠席の方々もお便りを戴きました。有難うございました。

写真は楠(古川)智子様の片岡(吉野)和佐子様が昨夏癌でお亡くなりになりましたので、同期会よりの御香料を東京の有志の方がお供え下さいました。

今度何時またお逢い出来ますかしら。皆様の御心遣い感謝しつつ、お元気で。

## 高女七期会〔高一を含む〕

出口珠子



新緑が目にしみる昨年五月十九日(土)、江坂東急インに於いて、二年振りに旧交をあたためました。

関先生・菅先生をお迎えして、六十数名の旧女学生は、なごやかな一時を送りました。最後に

校歌を合唱して名残惜みつつ、現実の我が家へと向いました。

ただ毎回御出で席いただきたいい前年の四月に急逝された米虫先生が直され、再びお元気なお姿に接することが出来ず一同感無量でした。

次回七期会幹事は左記五名です。住所変更等御連絡宜しくお願い致します。

由井、森田、森野、山西、出口

の変化を見たいと念じております。

しましたので卒業名簿には記されています。

されないと思います。尚

和会の御繁栄をお祈り致しま

す。

## 高三期会総会を顧みて

文責 谷田探成

さわやかな秋晴れの十月二十八日の日曜日、神戸女子学院の方々がよく利用されると聞いて、同校の先生をしていら

れる本田陽子さんのお世話で早くから予約された神戸ポートピアホテルに約百名近くの

も忘れて楽しいひとときを過ごしました。

高校卒業後二十五年の歳月が流れ皆様それぞれの分野で重要な地位を占める年命にさしかかりまして各方面でござ活躍の様子を目撃当たりにしました。

さて昭和六十二年に桜塚高校は創立五十周年を迎えます。六十年十月に新しい卒業者名簿が発行されます。ご希望の方はこの機会にお求め下さい。(予価三千円)この数年皆様のご協力を得て名簿の整理も順調に進みまして十二期の所不明者は五十人程に減っています。引き続きご協力を願います。

次回の同期会は昭和六十五年頃に卒業三十年を記念して盛大に催したいと考えています。再会するのを楽しみにしています。

十二期会の皆様お変わりございませんか。昭和五十九年八月十二日(日)に豊中駅前の「ホテルアイボリー」にて

二回目の同期会を開きました。当時は五人の先生がいました。五年ぶりに旧交を温め

め静岡に転校し卒業いたしました。

別所(奈良)よ志子

高女六期生ですが戦災のた

め静岡に転校し卒業いたしま

す。

## 高女六期会

文責

谷田探成

ホテルの超高層より眺める周囲の海の遠景を目にすると正

に外国へ行った様な錯覚を興

程すばらしいものでした。

高級な中華料理に舌つづみを打ち、旧師、旧友と歓談、代

表や旧師の「ヤマケイ」(山田

トピアホテルに約百名近くの

例の柔い話、等があり更に女

性方の世話をされ

た福引抽選にい

つの間にか予定

の時間となり、

ホテルの前で記

## 高女六期会

文責

谷田探成

ホテル、同期生が集りました。

ホテルの超高层より眺める周

囲の海の遠景を目にすると正

に外国へ行った様な錯覚を興

程すばらしいものでした。

高級な中華料理に舌つづみを

打ち、旧師、旧友と歓談、代

表や旧師の「ヤマケイ」(山田

トピアホテルに約百名近くの

例の柔い話、等があり更に女

## 高女六期会

文責

谷田探成

ホテル、同期生が集りました。

ホテルの超高层より眺める周

囲の海の遠景を目にすると正

に外国へ行った様な錯覚を興

程すばらしいものでした。

高級な中華料理に舌つづみを

打ち、旧師、旧友と歓談、代

表や旧師の「ヤマケイ」(山田

トピアホテルに約百名近くの

例の柔い話、等があり更に女

## 高女六期会

文責

谷田探成

ホテル、同期生が集りました。

ホテルの超高层より眺める周

囲の海の遠景を目にすると正

に外国へ行った様な錯覚を興

程すばらしいものでした。

高級な中華料理に舌つづみを

打ち、旧師、旧友と歓談、代

表や旧師の「ヤマケイ」(山田

トピアホテルに約百名近くの

例の柔い話、等があり更に女

## 高女六期会

文責

谷田探成

ホテル、同期生が集りました。

ホテルの超高层より眺める周

囲の海の遠景を目にすると正

に外国へ行った様な錯覚を興

程すばらしいものでした。

高級な中華料理に舌つづみを

打ち、旧師、旧友と歓談、代

表や旧師の「ヤマケイ」(山田

トピアホテルに約百名近くの

例の柔い話、等があり更に女

## 高女六期会

文責

谷田探成

ホテル、同期生が集りました。

ホテルの超高层より眺める周

囲の海の遠景を目にすると正

に外国へ行った様な錯覚を興

程すばらしいものでした。

高級な中華料理に舌つづみを

打ち、旧師、旧友と歓談、代

表や旧師の「ヤマケイ」(山田

トピアホテルに約百名近くの

例の柔い話、等があり更に女

## 高女六期会

文責

谷田探成

ホテル、同期生が集りました。

ホテルの超高层より眺める周

囲の海の遠景を目にすると正

に外国へ行った様な錯覚を興

程すばらしいものでした。

高級な中華料理に舌つづみを

打ち、旧師、旧友と歓談、代

表や旧師の「ヤマケイ」(山田

トピアホテルに約百名近くの

例の柔い話、等があり更に女

## 高女六期会

文責

谷田探成

ホテル、同期生が集りました。

ホテルの超高层より眺める周

囲の海の遠景を目にすると正

に外国へ行った様な錯覚を興

程すばらしいものでした。

高級な中華料理に舌つづみを

打ち、旧師、旧友と歓談、代

表や旧師の「ヤマケイ」(山田

トピアホテルに約百名近くの

例の柔い話、等があり更に女

## 高女六期会

文責

谷田探成

ホテル、同期生が集りました。

ホテルの超高层より眺める周

囲の海の遠景を目にすると正

に外国へ行った様な錯覚を興

程すばらしいものでした。

高級な中華料理に舌つづみを

打ち、旧師、旧友と歓談、代

表や旧師の「ヤマケイ」(山田

トピアホテルに約百名近くの

例の柔い話、等があり更に女

## 高女六期会

文責

谷田探成

ホテル、同期生が集りました。

ホテルの超高层より眺める周

囲の海の遠景を目にすると正

に外国へ行った様な錯覚を興

程すばらしいものでした。

高級な中華料理に舌つづみを

打ち、旧師、旧友と歓談、代

表や旧師の「ヤマケイ」(山田

トピアホテルに約百名近くの

例の柔い話、等があり更に女

## 高女六期会

文責

谷田探成

ホテル、同期生が集りました。

ホテルの超高层より眺める周

囲の海の遠景を目にすると正

に外国へ行った様な錯覚を興

程すばらしいものでした。

高級な中華料理に舌つづみを

打ち、旧師、旧友と歓談、代

表や旧師の「ヤマケイ」(山田

トピアホテルに約百名近くの

例の柔い話、等があり更に女

## 高女六期会

文責

谷田探成

ホテル、同期生が集りました。

ホテルの超高层より眺める周

囲の海の遠景を目にすると正

に外国へ行った様な錯覚を興

程すばらしいものでした。

高級な中華料理に舌つづみを

打ち、旧師、旧友と歓談、代

表や旧師の「ヤマケイ」(山田

トピアホテルに約百名近くの

例の柔い話、等があり更に女

## 高女六期会

文責

谷田探成

ホテル、同期生が集りました。

ホテルの超高层より眺める周

囲の海の遠景を目にすると正

に外国へ行った様な錯覚を興

程すばらしいものでした。

高級な中華料理に舌つづみを

打ち、旧師、旧友と歓談、代

表や旧師の「ヤマケイ」(山田

トピアホテルに約百名近くの

例の柔い話、等があり更に女

## 高女六期会

文責

谷田探成

ホテル、同期生が集りました。

ホテルの超高层より眺める周

囲の海の遠景を目にすると正

に外国へ行った様な錯覚を興

程すばらしいものでした。

高級な中華料理に舌つづみを

打ち、旧師、旧友と歓談、代

表や旧師の「ヤマケイ」(山田

トピアホテルに約百名近くの

例の柔い話、等があり更に女

## 高女六期会

文責

谷田探成

ホテル、同期生が集りました。

ホテルの超高层より眺める周

囲の海の遠景を目にすると正

に外国へ行った様な錯覚を興

程すばらしいものでした。

高級な中華料理に舌つづみを

打ち、旧師、旧友と歓談、代

表や旧師の「ヤマケイ」(山田

トピアホテルに約百名近くの

例の柔い話、等があり更に女

## 高女六期会

文責

谷田探成

ホテル、同期生が集りました。

ホテルの超高层より眺める周

囲の海の遠景を目にすると正

に外国へ行った様な錯覚を興

程すばらしいものでした。

高級な中華料理に舌つづみを

打ち、旧師、旧友と歓談、代

表や旧師の「ヤマケイ」(山田

トピアホテルに約百名近くの

## 卒業三十周年記念同期会

高校六期 萩野哲男  
私達六期生は、昭和二十九年の春、三年間の青春の思い出を胸に秘め、母校を巣立つました。

昨年、卒業三十周年を迎えた私達は、十一月十七日、大阪東急ホテル松風の間に於いて記念同期会を開催し、現実の煩わしさから離れ、青春の昔に還り、恩師と共に秋宵の一刻を楽しみました。

来賓の先生方のスピーチと続々、尚和会越水前会長、高七期会現会長、高五期会、高七期会等から頂いた、祝電や花束が披露され、会は一段と盛り上がり楽しい宴会となりました。

三十余年振りの再会と言う人も多く、昔話に花が咲き、各グループ毎に歓談している風景を見て、心温まる思いがしました。

宴中は、男女会員数名に、

むりやりマイクの前に立って貢

い、近況報告等

しゃべって貢つたが、非常に楽しく印象に残りました。

その他、先生方へ記念品の贈呈、有馬温泉泊旅行等、豪華賞品が当る福引き等、楽しい催物もあり、あつと言つ間に予定の三時間が経つてしましました。

恒例の写真撮影、校歌合唱を以て終宴となりましたが、ホ



桜塚高校卒業30周年記念同期会  
昨年、卒業三十周年を迎えた私達は、十一月十七日、大阪東急ホテル松風の間に於いて記念同期会を開催し、現実の煩わしさから離れ、青春の昔に還り、恩師と共に秋宵の一刻を楽しみました。

来賓の先生方のスピーチと続々、尚和会越水前会長、高七期会現会長、高五期会、高七期会等から頂いた、祝電や花束が披露され、会は一段と盛り上がり楽しい宴会となりました。

三十余年振りの再会と言う人も多く、昔話に花が咲き、各

グループ毎に歓談している風景を見て、心温まる思いがしました。

宴中は、男女会員数名に、

むりやりマイクの前に立って貢

い、近況報告等

しゃべって貢つたが、非常に楽しく印象に残りました。

その他、先生方へ記念品の贈呈、有馬温泉泊旅行等、豪華賞品が当る福引き等、楽しい催物もあり、あつと言つ間に予定の三時間が経つてしましました。

恒例の写真撮影、校歌合唱を以て終宴となりましたが、ホ

## 高校九期会

増田優子

昨年十一月十一日千里阪急ホテルに於いて第二回九期会（参加者七十四）を開催。

テルの地下のラウンジに用意した第二次会には、出席者の六割が参加して、ここで又、ゆつくり腰を下ろし、二時間余り歓談を続けた後、名残りを惜しみながら会は終わりました。本当に有意義な、楽しい一日であったと思います。

近い将来、我国も高齢化が進み、世界一の老人国になると言われていますが、私達もせいぜい長生きして、四十周年には、多数の会員が元気に出席できることを心から祈ります。

同期会に未だ一度も参加されていない会員も、かなりおられるようですが、ぜひ一度出席して頂きますようお願い致します。

最後になりましたが、記念同期会が、なんとか盛会裡に終えることができたのも、先輩諸兄姉のご指導と、ご協力を頂いたお陰と感謝致しております。

又忙しい中、長時間にわたり、何回となく打合せを重ね、ご尽力を頂いた、北マチ子さんほか、準備委員の皆様に厚くお礼を申し上げます。

会員の皆様、六期会の今後

の発展のため、ご支援、ご協

力の程、よろしくお願ひ致し

ます。

お世話になつた武井、高橋青谷、国本、内尾の各先生方をはじめ、会員百名近くが一同に会し、金原正展君の流暢な司会で会は始まりました。一色貞輝君の開会の挨拶、

青谷、国本、内尾の各先生方

をはじめ、会員百名近くが一同に会し、金原正展君の流暢な司会で会は始まりました。

堂に会し、金原正展君の流暢な司会で会は始まりました。

一色貞輝君の開会の挨拶、

青谷、国本、内尾の各先生方

をはじめ、会員百名近くが一同に会し、金原正展君の流暢な司会で会は始まりました。

堂に会し、金原正展君の流暢な司会で会は始まりました。

一色貞輝君の開会の挨拶、

青谷、国本、内尾の各先生方

をはじめ、会員百名近くが一同に会し、金原正展君の流暢な司会で会は始まりました。

</div



## 高女四期生の集い

中山・巽

## 高女七期会〔高一を含む〕

新緑が日にしみる昨年五月十九日(土)、江坂東急インに於いて、二年振りに旧交をあたためました。

恒例の四期生会を大阪市内の

## 高三期会総会を顧みて

文責 谷田探成

恩師、同期生が集りました。ホテルの超高層より眺める周囲の海の遠景を目にするとき喜重郎君の靈安かれと祈るのみです。

二年毎に開く三期会ですができるだけ同期の諸兄姉は出でます。

第三回はもう兼二、つりして

高木春子 桜花、桃花等四季の花を見る度学生時代の思い出にふけるのはやはり年齢の故ですね。毎年一回の会報の来るが待ちどおしく楽しく拝見させて頂いてますが、之もすべて役員及び理事の方々のおかげです。何卒よろしくお願ひ致します。

高女二期 山本(景山)美菜子 何時も懐かしく拝見させて戴き有難う御座います。越水会長さんの御挨拶も鴨居さんの丹下先生の御本の御話も嬉しく拝見させて戴きこの良い学校に学べた喜びを感じました。皆様方の御便りも御懐かしいです。いろいろ御世話の皆様有難うございます。

高女三期 戸井(森岡)美喜子 昨夏の四十周年記念同窓会とてもなつかしく、楽しい交わりで心から感謝致しています。遠くからかけつけて本当に良かつた!と今もあの日の皆様の御顔がお姿が目に浮びます。感謝しつつ、お元気で。

高女四期 高原(新郷)久代 何時も御連絡有難とう御座います。私は三年末で佐賀に転校致しましたので卒業名簿には記されていないと思います。尚和会の御繁栄をお祈り致します。

高女五期 室谷(吉村)安佐子 富山の方は五期生一人だけであります。遠くから電話で旧交を暖めています。はなれおりません。せいか学年が変わった事、お友達の事、余計な事をたのしみにしています。

高女六期 別所(奈良)よ志子 高女六期生ですが戦災のため静岡に転校し卒業いたしました。

高女七期 吉久保(小林)美都里 会報をありがとうございます。ご冥福を御祈り申し上げます。

高校二期 平田(日野)温子 会報を手にする度に些少ですが送り続けたいと思います。

高女一期 桜花、桃花等四季の花を見る度学生時代の思い出にふけるのはやはり年齢の故ですね。毎年一回の会報の来るが待ちどおしく楽しく拝見させて戴いて頂いてますが、之もすべて役員及び理事の方々のおかげです。何卒よろしくお願ひ致します。

高女二期 三ツ矢(橋爪)喜代子 同窓の皆々様の御多幸を祈り上げております。

高女三期 酒井(横尾)百合子 いつの日か孫を連れて、母校を訪ねてみたいと、夢見ております。

高女四期 佐藤(加藤)由起子 いつもお世話になります。主人の病氣でこの一、二年私まで疲れてしまつております。

高女五期 常包(木村)素子 いつも会報をお送り頂き、有難うございます。疎開で転校するまでの三年間お世話になりましたが、母校は今でも豊女だと思っています。

高女六期 息子達の高校PTAで尚和会のありかた等を参考にさせていただき母校への思いを二重に募らせるばかりでした。

高女一期 木口(松井)敏子 花によせて母校を思い出し、させて頂ければと思つてます。

高女二期 鳴海(入江)靖子 関東地方にも恵風会が出来て皆様にお会い出来る様なり大変嬉しい思つております。

高女三期 三ツ矢(橋爪)喜代子 会報を有難うございます。握美半島の農村に暮らしてゐる私は、母校の息吹きにふれ、よみがえる想いが致しました。桜塚の発展と、恩師、

高女四期 木本(栗岡)裕子 朝早くマラソンで約十km、午前中は東京で仕事をし午後でも四期生東京支部の皆様は近くの公園で朗吟の毎日です。経済的な事は横において今が最高に楽しく幸福な時です。唯なつかしい皆様にお会いできず残念です。

高女五期 佐藤(加藤)由起子 いつもお世話になります。主人の病氣でこの一、二年私まで疲れてしまつております。

高女六期 指尾(橋高)千枝 今年も又皇居十周五十kmに六回目の挑戦します。

高女一期 木口(松井)敏子 春四月、関東の野から二年振りに関西にもどりました。街も家並みもゆるやかな六甲もすべて優しく、ゆつりとした大阪弁にたっぷり漬ます。つづじがもえるようになります。

高女二期 木方(秋沢)嘉子 いざいがへらせていました。昔を恋しく思い出すのは年老いた為でしよう。

高女三期 五期生の皆さま、暫く御無沙汰しています。名古屋在住十九年、お陰様で元気にすごしています。おめにかかる日をたのしみにしています。

高女四期 木本(栗岡)裕子 昔を恋しく思い出すのは年老いた為でしよう。

高女一期 木口(松井)敏子 五期生の皆さま、暫く御無沙汰しています。心より感謝しております。心より感謝致しております。ありがとうございます。心より感謝致しております。ありがとうございます。心より感謝致しております。心より感謝致しております。心より感謝致してあります。

高女二期 木口(松井)敏子 旧友にもお会い出来るとのたのしみにしてあります。おめにかかる日をたのしみにしています。

高女三期 木方(秋沢)嘉子 春四月、関東の野から二年振りに関西にもどりました。街も家並みもゆるやかな六甲もすべて優しく、ゆつりとした大阪弁にたっぷり漬ます。つづじがもえるようになります。

高女四期 木本(栗岡)裕子 いざいがへらせていました。昔を恋しく思い出すのは年老いた為でしよう。

高女一期 木口(松井)敏子 五期生の皆さま、暫く御無沙汰しています。名古屋在住十九年、お陰様で元気にすごしています。おめにかかる日をたのしみにしています。

高女二期 木口(松井)敏子 昔を恋しく思い出すのは年老いた為でしよう。

高女一期 木口(松井)敏子 春四月、関東の野から二年振りに関西にもどりました。街も家並みもゆるやかな六甲もすべて優しく、ゆつりとした大阪弁にたっぷり漬ます。つづじがもえるようになります。

高女二期 木口(松井)敏子 いざいがへらせていました。昔を恋しく思い出すのは年老いた為でしよう。

## 尚和会報

出場しましたが、国体出場経験者を数多く揃えた堺市選抜チームに惜しくも敗れてしましました。

OG会を運営しております。最後になりましたが、現在ハンドボール協会との連絡やその他尚和会の一切の世話をつ

いたしてあります。また、ハーフタイムの間ではチビッコのかけっこ競争やフリースローダンスも行なわれま

す。それぞれ温かい思いで帰宅された事でしょう。

尚和会は、毎年春の定期大会で、夏の全国大会で、秋の秋季大会で、冬の冬季大会で、年間を通じて多くの大会に参加しています。



## 高校三期

石井 永インフレがだいぶ進みましたので、今回から三千円宛送させていただきます。

一度新しい校舎の特集をして、大阪に行つても岡町まで足が伸せません。

「故郷は、遠くにありて思うもの……」惠風苑は、恩露園はどうなつたのかな?

## 高校三期

福田光子

尚和会報を送つていただき有難うございます。

特に「高二期」の文字に目を走らせます。高校三期の集いを楽しみにしております。

## 高校四期

林 正宏

尚和会報と桜塚高の名前をきくと一挙に若返り、青春の夢多き学生時代に心が戻り、懐かしき校舎と学友の顔が浮んで参ります。これも偏えに幹事の皆様方のお陰と感謝いたして居ります。

## 高校四期

本宮(水池)八重子

幼い時の認識としては、五十才は「オバちゃん」から「オバアちゃん」への呼称の変換期であった。その五十才である。このあ

## 高校七期

岡(大浦)信子

「生」をのぞむやしきりの今日このごろである。

豊中市の小学校に勤務してまもなく三十年になります。

教え子達も多く桜塚高校へ進学をしております。時代の影響でしょうか、岡町商店街で立ち食い、立ち飲みをしている後輩の姿を見る度に、子ども達にどう説明すればよいのかなあと頭が痛くなりります。

古いのでしようか?

## 高校六期

並河(辻)知江子

卒業後早や三十年の月日が流れました。同期生の中にはそろそろおばあちゃんになる人が現れたようです。

私は、高校三年男子、同二年女子の二人の子育てに日夜精神的にふり回されおりました。一年に一度同期の親しい友人とおしゃべりしてストレスを解消しています。

尚和会長はじめ各理事の方々ほんとうに、ご苦労さまざいます。いつもながらのお世話に頭が下る思いでございます。

## 高校七期

閑 高明

尚和会会長はじめ各理事の方々ほんとうに、ご苦労さまざいます。

同期諸君のご連絡をお待ち

## 高校七期

岡(大浦)信子

いつも会報懐しく読ませて

頂きながら便りもせず申し訳ありません。

春に仁木(阿部)さんとお会いした時、尚和会に協力していました。これからは、出来るだけお手伝いさせていただこうと思っています。

## 高校七期

末吉(野口)紗代

七期の皆さま、お元気でしょか。花の四十路もよいよ後半、これからは、一日一日を大切に暮して行きたいと願う専業主婦です。

娘たちの友達が母校に入学したとか、卒業したとかと聞くくとうれしくなりません。

卒業後早や三十年の月日が流れました。同期生の中にはそろそろおばあちゃんになる人が現れたようです。

## 高校七期

迫田(野口)稚子

尚和会会長はじめ各理事の方々ほんとうに、ご苦労さまざいます。

いつもながらのお世話に頭

## 高校七期

野村(横尾)敏子

来年は卒業して三十年に当ります。何年ぶりかで、又なつかしい人たちに逢えるのを楽しみにして居ります。

高校七期

大内(中村)雍子

来年は卒業して三十年に当ります。何年ぶりかで、又なつかしい人たちに逢えるのを楽しみにして居ります。

## 高校九期

小原(浅田)瑛子

いつもお世話様でございま

す。会報をいただきますのが

とても嬉しいです。

高校卒業後は関東に住むよ

うになつて、二十数年近く、おられる方はいつも若々しい

おられますね。専業主婦もボケ

対策を考えねば、と思うこの

年でようですね。専業主婦もボケ

おられますね。専業主婦もボケ

うしろを振り返るようになれば、お年寄りの印、といわれても

若かりし頃が懐くなる此の頃です。

## 高校十期

中岡(鍵井)君栄

いつも会報をお送り下さり

ます。会報をいただきますのが

とても嬉しいです。

高校十期

小原(浅田)瑛子

いつもお世話様でございま

す。会報をいただきますのが

とても嬉しいです。

## 高校十二期

山本(鎌谷)玲子

高校卒業後は関東に住むよ

うになつて、二十数年近く、

おられる方はいつも若々しい

おられますね。専業主婦もボケ

うしろを振り返るようになれば、お年寄りの印、といわれても

若かりし頃が懐くなる此の

頃です。

## 高校十四期

中村至洋

今回も都合で総会に出席で

きず誠に残念です。会報を読

む度に懐しい諸先生方の御名

前を見つけ、机の中から生徒

手帳を取り出しては校歌など

を口ずさんで居ます。青春時

代が今も私の胸の内に在るの

頃です。

## 高校十一期

中岡(鍵井)君栄

いつも会報をお送り下さり

ます。会報をいただきますのが

とても嬉しいです。

## 高校十五期

上田(内藤)幸子

高校卒業後は関東に住むよ

うになつて、二十数年近く、

おられる方はいつも若々しい

おられますね。専業主婦もボケ

うしろを振り返るようになれば、お年寄りの印、といわれても

若かりし頃が懐くなる此の

頃です。

## 高校十一期

伊藤(片山)淳子

高校卒業後は関東に住むよ

うになつて、二十数年近く、

おられる方はいつも若々しい

おられますね。専業主婦もボケ

うしろを振り返るようになれば、お年寄りの印、といわれても

若かりし頃が懐くなる此の

頃です。

## 高校十一期

布川(野辺)千種

高校卒業後は関東に住むよ

うになつて、二十数年近く、

おられる方はいつも若々しい

おられますね。専業主婦もボケ

うしろを振り返るようになれば、お年寄りの印、といわれても

若かりし頃が懐くなる此の

頃です。

## 高校十一期

山本(鎌谷)玲子

高校卒業後は関東に住むよ

うになつて、二十数年近く、

おられる方はいつも若々しい

おられますね。専業主婦もボケ

うしろを振り返るようになれば、お年寄りの印、といわれても

若かりし頃が懐くなる此の

頃です。

## 高校十一期

山本(鎌谷)玲子

高校卒業後は関東に住むよ

うになつて、二十数年近く、

おられる方はいつも若々しい

おられますね。専業主婦もボケ

うしろを振り返るようになれば、お年寄りの印、といわれても

若かりし頃が懐くなる此の

頃です。

## 高校十一期

山本(鎌谷)玲子

高校卒業後は関東に住むよ

うになつて、二十数年近く、

おられる方はいつも若々しい

おられますね。専業主婦もボケ

うしろを振り返るようになれば、お年寄りの印、といわれても

若かりし頃が懐くなる此の

頃です。

## 高校十一期

山本(鎌谷)玲子

高校卒業後は関東に住むよ

うになつて、二十数年近く、

おられる方はいつも若々しい

おられますね。専業主婦もボケ

うしろを振り返るようになれば、お年寄りの印、といわれても

若かりし頃が懐くなる此の

頃です。

## 高校十一期

山本(鎌谷)玲子

高校卒業後は関東に住むよ

うになつて、二十数年近く、

おられる方はいつも若々しい

おられますね。専業主婦もボケ

うしろを振り返るようになれば、お年寄りの印、といわれても

若かりし頃が懐くなる此の

頃です。

## 高校十一期

山本(鎌谷)玲子

高校卒業後は関東に住むよ

うになつて、二十数年近く、

おられる方はいつも若々しい

おられますね。専業主婦もボケ

うしろを振り返るようになれば、お年寄りの印、といわれても

若かりし頃が懐くなる此の

頃です。

## 高校十一期

山本(鎌谷)玲子

高校卒業後は関東に住むよ

うになつて、二十数年近く、

おられる方はいつも若々しい

おられますね。専業主婦もボケ

うしろを振り返るようになれば、お年寄りの印、といわれても

若かりし頃が懐くなる此の

頃です。

## 高校十一期

山本(鎌谷)玲子

高校卒業後は関東に住むよ

うになつて、二十数年近く、

おられる方はいつも若々しい

おられますね。専業主婦もボケ

うしろを振り返るようになれば、お年寄りの印、といわれても

若かりし頃が懐くなる此の

頃です。

## 高校十一期

山本(鎌谷)玲子

高校卒業後は関東に住むよ

うになつて、二十数年近く、

おられる方はいつも若々しい

おられますね。専業主婦もボケ

うしろを振り返るようになれば、お年寄りの印、といわれても

若かりし頃が懐くなる此の

頃です。

## 高校十一期

山本(鎌谷)玲子

高校卒業後は関東に住むよ

うになつて、二十数年近く、

おられる方はいつも若々しい

おられますね。専業主婦もボケ

うしろを振り返るようになれば、お年寄りの印、といわれても

若かりし頃が懐くなる此の

頃です。

## 高校十一期

山本(鎌谷)玲子

高校卒業後は関東に住むよ

うになつて、二十数年近く、

おられる方はいつも若々しい

おられますね。専業主婦もボケ

うしろを振り返るようになれば、お年寄りの印、といわれても

若かりし頃が懐くなる此の

頃です。

## 高校十一期

山本(鎌谷)玲子

高校卒業後は関東に住むよ

うになつて、二十数年近く、

おられる方はいつも若々しい

おられますね。専業主婦もボケ

うしろを振り返るようになれば、お年寄りの印、といわれても

若かりし頃が懐くなる此の

頃です。

## 高校十一期

山本(鎌谷)玲子

高校卒業後は関東に住むよ

うになつて、二十数年近く、

おられる方はいつも若々しい

おられますね。専業主婦もボケ

うしろを振り返るようになれば、お年寄りの印、といわれても

若かりし頃が懐くなる此の

## 高校十五期

内田博子

梅田の曾根崎小学校の近くで、スナックを開いて六年たきました。同期の皆様、是非おより下さい。店の名前は、キャッツ・アイです。

(○六一三一五九三六八)

## 高校十五期

小松恭子

いつもお世話様でございま

す。昨年(五十八年)十五期三年八組のクラス会が岡町で開

かれ楽しく懐いひとときを過しました。殆んどの方と二

年ぶりの再会で最初はとまどいましたが、すぐ昔日の

学生気分に戻り和氣合い合いの時を過しました。

機会があればお会い出来なかつた他の方とも、又お目にかかりたいものです。

高校十五期

四四(姫井)好子

豊能郡豊能町

光風台に移転致しましてから

よく見か

けるようになります。

母校の女生徒さんを

大変なつか

しく思っています。

いひとときでした。

これからも二、三年に一度

会を開きました。

とても楽し

ました。

十六期クラス会が実施され

ました。

また又、飛んで帰りました。

## 高校十五期

田中(尾崎)佐智子

会報あります。

毎年五月になると郵便受け

をのぞくのが楽しみになります。

私は多くの方々の短信

を拝見致しまして、楽しゅう

ございました。

十五期生の皆さん、公私共

に一番お忙しい時期とは存じ

ますが、せめて会報の中で

もお目にかかるのを楽しみに

致しております。

十五期生の皆さん、公私共

に一番お忙しい時期とは存じ

ますが、せめて会報の中で

もお目にかかるのを楽しみに

致しております。

高校十七期

西口清治

現在、西独デュッセルドル

フ在住ですが、来夏昭和六十

年には

忙しく日々を過していますが

協力金協力者名簿の中に懐か

しい名前を発見し、元気でや

つてゐるであろう友を思い出

すのも、会報を読む楽しみで

あります。

## 高校十七期

西口清治

堀(老林)明美

現在、西独デュッセルドル

フ在住ですが、来夏昭和六十

年には

忙しく日々を過していますが

昭和五十七年に結婚、今年

九月、二人目をさづかる予定

です。

高校二十七期

黒田(前田)幸子

高校二十九期

内山(扇田)純子

いつもお世話になります。

高校二十七期

鹿嶺(牧野)信子

私の母は昭和二十年四月に

入学しましたが、戦災の為、

同年七月に転校せざるを得ま

せんでした。このような場合

尚和会に入れていただけるの

でどうか。お知らせ下され

ば、幸いです。

## 高校十八期

堀(老林)明美

いつも会報をお送り下さり

ありがとうございます。

昭和五十七年に結婚、今年

九月、二人目をさづかる予定

です。

高校二十七期

鹿嶺(牧野)信子

高校二十九期

入川淑子

私の母は昭和二十年四月に

入学しましたが、戦災の為、

同年七月に転校せざるを得ま

せんでした。このような場合

尚和会に入れていただけるの

でどうか。お知らせ下され

ば、幸いです。

## 高校二十九期

入川淑子

私の母は昭和二十年四月に

入学しましたが、戦災の為、

同年七月に転校せざるを得ま

せんでした。このような場合

尚和会に入れていただけるの

でどうか。お知らせ下され

ば、幸いです。

## 高校十五期

田中(尾崎)佐智子

級友と会うことも少なく、

忙しく日々を過していますが

尚和会に入れていただけるの

でどうか。お知らせ下され

ば、幸いです。

## 高校十九期

沖中(堀内)明子

高校二十九期

内山(扇田)純子

いつもお世話になります。

高校二十九期

鹿嶺(牧野)信子

高校二十九期

内山(扇田)純子

いつもお世話になります。

高校二十九期

鹿嶺(牧野)信子

が、一人でも二人でもふえることを心から願っています。戦後四十年経つた今もなおつづいている被爆者の苦しみ、肉親にめぐり合うことでの

思えば、赴任当初のPTA新聞の新任紹介欄の寄稿文の中で、私は自己の処世訓

の仕事に誇りを持ち、新鮮な豊富な情報の中で、こんなない仕事はない、と感謝しながらの毎日でした。生徒には一言を、と心掛け、特に図書

申しますが来年度は特別嘱託として残させて頂きます。

全な発展を祈ったのではなかろうか。  
田職員 宇野量介

昭和60年5月1日

## 尚和会会報

(13)

## 高校三十二期

室佐和子

桜塚を卒業して、早四年が過ぎました。仕事の上でも、ひもうべテランの域に入り、ひ通り熟するようになりました。が反面、新しい商品、新しい機械が導入され、毎日が勉強です。

皆様、健康には気をつけて頑張って下さい。

## 高校三十三期

田中洋子

現在四回生在学中です。今年四月より六月末ハワイ校へ春期英語留学しております。テニス部で過した、なつかしい日々を思い出し、部員の皆さんやクラスの皆さんも、お元気でご活躍のことと存じます。また一度お会いしたいものですね。母校のご発展を心より祈念致します。

## 高校定八期

富岡紀子

いつも会報を送っていましたが、ありがとうございます。大に進学、正に田辺聖子の、「中年ちやらんぱらん」の夫婦の心境です。

## 高校定三十四期

鹿島隆

在学中は学校の為に何かをしなくてはと思い、生徒自治会で一年間頑張りましたが、先生方の厚い壁にはばまれ、思う様に活躍出来ず、やり残した事が有り残念です。

今後はOBとして、尚和会と学校のかかわりについて、勉強して行きます。

## 高校定三十五期

中西明子

今後はOBとして、尚和会と学校のかかわりについて、勉強して行きます。

## 高校定三十六期

河野敏子

今後はOBとして、尚和会と学校のかかわりについて、勉強して行きます。

## 高校定三十七期

木原進

今後はOBとして、尚和会と学校のかかわりについて、勉強して行きます。

## 高校定三十八期

木原進

今後はOBとして、尚和会と学校のかかわりについて、勉強して行きます。

## 高校定三十九期

木原進

今後はOBとして、尚和会と学校のかかわりについて、勉強して行きます。

## 高校定四十期

木原進

今後はOBとして、尚和会と学校のかかわりについて、勉強して行きます。

## 高校定四十一期

木原進

今後はOBとして、尚和会と学校のかかわりについて、勉強して行きます。

## 高校定四二期

木原進

今後はOBとして、尚和会と学校のかかわりについて、勉強して行きます。

## 高校定四三期

木原進

今後はOBとして、尚和会と学校のかかわりについて、勉強して行きます。

## 高校定四四期

木原進

今後はOBとして、尚和会と学校のかかわりについて、勉強して行きます。

## 高校定四五期

木原進

今後はOBとして、尚和会と学校のかかわりについて、勉強して行きます。

## 高校定四六期

木原進

今後はOBとして、尚和会と学校のかかわりについて、勉強して行きます。

## 高校定四七期

木原進

今後はOBとして、尚和会と学校のかかわりについて、勉強して行きます。

## 高校定四八期

木原進

今後はOBとして、尚和会と学校のかかわりについて、勉強して行きます。

## 高校定四九期

木原進

今後はOBとして、尚和会と学校のかかわりについて、勉強して行きます。

## 高校定五一期

木原進

今後はOBとして、尚和会と学校のかかわりについて、勉強して行きます。

## 高校定五二期

木原進

今後はOBとして、尚和会と学校のかかわりについて、勉強して行きます。

## 高校定五三期

木原進

今後はOBとして、尚和会と学校のかかわりについて、勉強して行きます。

## 高校定五四期

木原進

今後はOBとして、尚和会と学校のかかわりについて、勉強して行きます。

## 高校定五五期

木原進

今後はOBとして、尚和会と学校のかかわりについて、勉強して行きます。

## 高校定五六期

木原進

今後はOBとして、尚和会と学校のかかわりについて、勉強して行きます。

## 高校定五七期

木原進

今後はOBとして、尚和会と学校のかかわりについて、勉強して行きます。

## 高校定五八期

木原進

今後はOBとして、尚和会と学校のかかわりについて、勉強して行きます。

## 高校定五九期

木原進

今後はOBとして、尚和会と学校のかかわりについて、勉強して行きます。

## 高校定五一期

木原進

今後はOBとして、尚和会と学校のかかわりについて、勉強して行きます。

## 高校定五二期

木原進

今後はOBとして、尚和会と学校のかかわりについて、勉強して行きます。

## 高校定五三期

木原進

今後はOBとして、尚和会と学校のかかわりについて、勉強して行きます。

## 高校定五四期

木原進

今後はOBとして、尚和会と学校のかかわりについて、勉強して行きます。

## 高校定五五期

木原進

今後はOBとして、尚和会と学校のかかわりについて、勉強して行きます。

## 高校定五六期

木原進

今後はOBとして、尚和会と学校のかかわりについて、勉強して行きます。

## 高校定五七期

木原進

今後はOBとして、尚和会と学校のかかわりについて、勉強して行きます。

## 高校定五八期

木原進

今後はOBとして、尚和会と学校のかかわりについて、勉強して行きます。

## 高校定五九期

木原進

今後はOBとして、尚和会と学校のかかわりについて、勉強して行きます。

## 高校定五一期

木原進

今後はOBとして、尚和会と学校のかかわりについて、勉強して行きます。

## 高校定五二期

木原進

今後はOBとして、尚和会と学校のかかわりについて、勉強して行きます。

## 高校定五三期

木原進

今後はOBとして、尚和会と学校のかかわりについて、勉強して行きます。

## 高校定五四期

木原進

今後はOBとして、尚和会と学校のかかわりについて、勉強して行きます。

## 高校定五五期

木原進

今後はOBとして、尚和会と学校のかかわりについて、勉強して行きます。

## 高校定五六期

木原進

今後はOBとして、尚和会と学校のかかわりについて、勉強して行きます。

## 高校定五七期

木原進

今後はOBとして、尚和会と学校のかかわりについて、勉強して行きます。

## 高校定五八期

木原進

今後はOBとして、尚和会と学校のかかわりについて、勉強して行きます。

## 高校定五九期

木原進

今後はOBとして、尚和会と学校のかかわりについて、勉強して行きます。

## 高校定五一期

木原進

今後はOBとして、尚和会と学校のかかわりについて、勉強して行きます。

## 高校定五二期

木原進

今後はOBとして、尚和会と学校のかかわりについて、勉強して行きます。

## 高校定五三期

木原進

今後はOBとして、尚和会と学校のかかわりについて、勉強して行きます。

## 高校定五四期

木原進

今後はOBとして、尚和会と学校のかかわりについて、勉強して行きます。

## 高校定五五期

木原進

今後はOBとして、尚和会と学校のかかわりについて、勉強して行きます。

## 高校定五六期

木原進

今後はOBとして、尚和会と学校のかかわりについて、勉強して行きます。

## 高校定五七期

木原進

今後はOBとして、尚和会と学校のかかわりについて、勉強して行きます。

## 高校定五八期

木原進

今後はOBとして、尚和会と学校のかかわりについて、勉強して行きます。

## 高校定五九期

木原進

今後はOBとして、尚和会と学校のかかわりについて、勉強して行きます。

## 高校定五一期

木原進

今後はOBとして、尚和会と学校のかかわりについて、勉強して行きます。

## 高校定五二期

木原進

今後はOBとして、尚和会と学校のかかわりについて、勉強して行きます。

## 高校定五三期

木原進

今後はOBとして、尚和会と学校のかかわりについて、勉強して行きます。

## 高校定五四期

木原進

今後はOBとして、尚和会と学校のかかわりについて、勉強して行きます。

## 高校定五五期

木原進

今後はOBとして、尚和会と学校のかかわりについて、勉強して行きます。

## 高校定五六期

木原進

今後はOBとして、尚和会と学校のかかわりについて、勉強して行きます。

## 高校定五七期

木原進

今後はOBとして、尚和会と学校のかかわりについて、勉強して行きます。

## 高校定五八期

木原進

今後はOBとして、尚和会と学校のかかわりについて、勉強して行きます。

## 高校定五九期

木原進

今後はOBとして、尚和会と学校のかかわりについて、勉強して行きます。

## 高校定五一期

木原進

今後はOBとして、尚和会と学校のかかわりについて、勉強して行きます。

## 高校定五二期

木原進

今後はOBとして、尚和会と学校のかかわりについて、勉強して行きます。

## 高校定五三期

木原進

今後はOBとして、尚和会と学校のかかわりについて、勉強して行きます。

## 高校定五四期

木原進

今後はOBとして、尚和会と学校のかかわりについて、勉強して行きます。

## 高校定五五期

木原進

今後はOBとして、尚和会と学校のかかわりについて、勉強して行きます。

## 高校定五六期

木原進

今後はOBとして、尚和会と学校のかかわりについて、勉強して行きます。

## 高校定五七期

木原進

今後はOBとして、尚和会と学校のかかわりについて、勉強して行きます。

## 高校定五八期

木原進

今後はOBとして、尚和会と学校のかかわりについて、勉強して行きます。

## 高校定五九期

木原進

今後はOBとして、尚和会と学校のかかわりについて、勉強して行きます。

## 高校定五一期

木原進

今後はOBとして、尚和会と学校のかかわりについて、勉強して行きます。

## 高校定五二期

木原進

今後はOBとして、尚和会と学校のかかわりについて、勉強して行きます。

## 高校定五三期

木原進

今後はOBとして、尚和会と学校のかかわりについて、勉強して行きます。

## 高校定五四期

木原進

今後はOBとして、尚和会と学校のかかわりについて、勉強して行きます。

## 高校定五五期

木原進

今後はOBとして、尚和会と学校のかかわりについて、勉強して行きます。

## 高校定五六期

木原進

今後はOBとして、尚和会と学校のかかわりについて、勉強して行きます。

## 高校定五七期

木原進

今後はOBとして、尚和会と学校のかかわりについて、勉強して行きます。

## 高校定五八期

木原進

今後はOBとして、尚和会と学校のかかわりについて、勉強して行きます。

## 高校定五九期

木原進&lt;/div



|        |        |       |        |
|--------|--------|-------|--------|
| 高十期)   | 多田満智子  | 吉田武子  | 安藤充子   |
| 大喜多道子  | 磯部芳子   | 川合三紗子 | 宇野紀代子  |
| 北村富美子  | 篠崎恵子   | 倉石豊美子 | 荻野真理子  |
| 西田公子   | 中井敏子   | 林千穂子  | 野口芳男   |
|        | 森川浩子   | 森川浩子  | 竹内徹    |
| 高十二期)  | 吉本清志   | 川島三代  | 鈴木俊子   |
| 北奥博子   | 水田光世   | 波多野康子 | 宮田陽子   |
| 森田昌子   | 森本吉道   | 吉田三智子 | 福屋隆之   |
| 高十三期)  | 新開暁子   | 裏辻康秀  |        |
| 高十四期)  | 高十五期)  | 内田博子  | 加賀谷富美子 |
| 高十六期)  | 萱島庸子   | 河井照恵  |        |
| 四位好子   | 岩田悦子   | 菌部綾子  |        |
| 田中佐智子  | 矢田のり子  | 丸田菊代  |        |
| 高十七期)  | 高十八期)  | 木下章三  |        |
| 高十九期)  | 高二十期)  | 西口清治  |        |
| 菊池英夫   | 北野井美枝子 | 生田美枝子 |        |
| 沢田敏子   | 池田愛子   | 大城裕二  |        |
| 高二十期)  | 高二十期)  | 澤田良治  |        |
| 昌尾秀明   | 北野井美枝子 | 岩原正明  |        |
| 若柳優子   | 池田愛子   | 久米崇史  |        |
| 高二十一期) | 高二十期)  | 奥水進   |        |
| 山村規隆   | 高二十期)  | 冲中明子  |        |
| 村田秀二   | 高二十期)  | 木梨順之  |        |
| 高二十三期) | 高二十期)  | 山田早苗  |        |
| 高橋陽子   | 高橋陽子   | 石田康子  |        |
| 河嶋稔子   | 河嶋稔子   | 中野陽子  |        |
| 桜井康子   | 桜井康子   |       |        |

## 昭和58年度決算報告

(自58年5月1日至59年4月30日)

|    |    |           |
|----|----|-----------|
| 収入 | 総額 | 4,727,785 |
| 支出 | 総額 | 3,675,260 |
| 差引 | 残高 | 1,052,525 |

〈一般会計〉

|      | 科 目         | 予 算       | 決 算       | 増 差 額    | 備 考         | 59年度予算    |
|------|-------------|-----------|-----------|----------|-------------|-----------|
| 収入の部 | 前 期 繰 越 金   | 844,497   | 844,497   |          |             | 1,052,525 |
|      | 入 会 金       | 1,860,000 | 1,860,000 |          | 3,000円×620円 | 1,899,000 |
|      | 尚 和 会 協 力 金 | 1,100,000 | 1,325,440 | 225,440  |             | 1,100,000 |
|      | 広 告 収 入     | 330,000   | 265,000   | △ 65,000 |             | 260,000   |
|      | 雜 収 入       | 300,000   | 432,848   | 132,848  | バザー, 利息     | 100,000   |
|      | 合 计         | 4,434,497 | 4,727,785 | 293,288  |             | 4,411,525 |

|                  |         |           |           |         |         |           |
|------------------|---------|-----------|-----------|---------|---------|-----------|
| 支<br>出<br>の<br>部 | 事務費     | 550,000   | 469,259   | 80,741  |         | 600,000   |
|                  | 慶弔費     | 100,000   | 58,000    | 42,000  |         | 100,000   |
|                  | 会館維持費   | 100,000   | 52,200    | 47,800  | 備品      | 100,000   |
|                  | 卒業生記念品代 | 70,000    | 63,800    | 6,200   |         | 70,000    |
|                  | 会報発行費   | 2,100,000 | 1,888,130 | 211,870 | 印刷費、郵送費 | 2,100,000 |
|                  | 総会費     | 600,000   | 527,611   | 72,389  |         | 400,000   |
|                  | 名簿整理費   | 150,000   | 116,260   | 33,740  |         | 150,000   |
|                  | 積立金     | 500,000   | 500,000   | 0       | 特別会計へ   | 500,000   |
|                  | 予備費     | 264,497   | 0         | 264,497 |         | 391,525   |
|                  | 次期繰越金   |           | 1,052,525 |         |         |           |
|                  | 合計      | 4,434,497 | 4,727,785 | 759,237 |         | 4,411,525 |

〈特別会計〉

| 科 目      | 繰 越 金     | 収 入     | 支 出 | 次期繰越金     |
|----------|-----------|---------|-----|-----------|
| 尚和会積立金   | 2,671,006 | 581,638 | 0   | 3,252,644 |
| 名簿発行準備基金 | 972,498   | 162,929 | 0   | 1,135,427 |
| 尚和会事業積立金 | 313,069   | 115,897 | 0   | 428,966   |
| 合 計      | 3,956,573 | 860,464 | 0   | 4,817,037 |

|         |       |       |
|---------|-------|-------|
| (高一十九期) | 吉本謙二  | 平井みどり |
| (高二十期)  | 坂本和美  | 水崎 隆  |
| (高二十五期) | 坪倉美恵  | 関 浩二  |
| 田中万理子   | 溝辺久美子 |       |
| (高二十六期) | 森井八尋  |       |
| 木下宣子    | 上畠俊一  |       |
| 辻江里子    | 石原知恵子 |       |
| (高二十七期) | 片岡千明  |       |
| 岩井寿賀子   | 岸本寿美  |       |
| 鹿鳴信子    | 小野坂順子 |       |
| 吉田良子    | 岸本慶子  |       |
| (高二十八期) | 岩井哲也  |       |
| 太田陽一郎   | 前川英治  |       |
|         | 仲宗根一美 |       |
|         | 中川玲子  |       |

(高三十二期) 中田由美子  
小谷順子  
室佐和子  
(高三十三期) 田中隆弥  
川辺智子  
濱口ひづみ  
(高三十四期) 蔵津圭代  
匿名

鵜飼孝子  
下田貴子  
辻しのぶ  
金谷浩次  
石川真理  
友田喜子  
岩永恒和  
七里敏子  
林 康一  
吉川祥子

(高三十六期)  
(定六期)  
(定七期)  
(定十二期)  
(定十五期)  
(定十八期)  
(定二十八期)  
(定三十五期)  
(期不明)

金船通子  
古谷弘  
木原進  
谷口千江子  
坂井文隆  
梶原楳子  
宮垣治嗣  
大矢敦子  
田中博

編集後記

|       |         |
|-------|---------|
| 会長    | 尚和会役員紹介 |
| 副会長   | 谷田探成    |
| 高木慶子  | (高二期)   |
| 鈴鹿常雄  | (高二期)   |
| 村上美智子 | (高五期)   |
| 上田孝彦  | (定三期)   |
| 荻野哲男  | (高六期)   |
| 高木清伸  | (定八期)   |
| 上野由美  | (高九期)   |
| 永井徳子  | (女四期)   |
| 田中勇之祐 | (高九期)   |
| 会計    | 会計監査    |

尚和会は男性会長誕生日の十才前後、多忙な身で大変よくは思いますが、健康に留意されて、尚和会発展のため、頑張つて頂きたいと思います。

高女期の方から戦災などをやむなく転校したが、尚和会に入会したいという御希望が寄せられていますので本欄へお答え致します。(尚和会回第四条により)本人が希望され、会長が承認すれば入会できますので、お申出下さい。

(短信欄にその希望を書かれた方には、尚和会から連絡させて頂きました。)

本号は沢山の記事が寄せられ、広告掲載のスペースは比較的ありました。名簿幹事は皆さう方にご協力下さいますようお願いします。

今回も、広報幹事の皆さうの度重なる編集、校正のたゆみの会合と名簿幹事の皆さん、理事の皆さんの封筒宛名書き、封入作業など沢山の方々のご協力、ご奉仕で、この尚和会報をお手本に届けることができました。会報に対するご意見、ご希望と、会報協力会を今後ともよろしくお願ひいたします。

發行所 尚和会  
(桜塚高等学校同窓会) 尚和会

## 各期代表理事及び名簿委員名

| 期    | 氏名  | 電話           | 期    | 氏名    | 電話           |
|------|-----|--------------|------|-------|--------------|
| 女 1  | 富美子 | 06-864-0617  | 高 32 | 竹 伊都子 | 06-332-4076  |
| 女 2  | 敦 子 | 06-852-4865  | 高 33 | 家 伊都子 | 06-392-6227  |
| 女 3  | 喜代野 | 06-333-6267  | 高 34 | 谷 奈緒美 | 06-848-8751  |
| 女 4  | 大 政 | 0797-71-1064 | 高 35 | 鍋 梅   | 06-852-0595  |
| 女 5  | 小 大 | 06-852-8801  | 高 36 | 藤 真安  | 06-854-5097  |
| 女 6  | 深 由 | 0797-23-0540 | 高 37 | 元 安味  | 06-849-0899  |
| 女 7  | 中 安 | 06-832-1417  | 定 3  | 田 上   | 06-852-7122  |
| 女 8  | 菊 谷 | 06-844-1570  | 定 4  | 橋 府   | 06-849-4141  |
| 高 1  | 良 芙 | 0727-21-3901 | 定 5  | 内 岡   | 06-856-2515  |
| 高 2  | 探 尚 | 06-852-4117  | 定 6  | 岡 高   | 0727-93-5848 |
| 高 3  | 一 貞 | 06-314-0550  | 定 7  | 木 大   | 06-623-0075  |
| 高 4  | 色 崎 | 06-322-8353  | 定 8  | 谷 長助  | 0720-44-2311 |
| 高 5  | 田 川 | 06-852-4859  | 定 9  | 永 順   | 06-844-0473  |
| 高 6  | 口 一 | 06-852-3962  | 定 10 | 部 修   | 06-832-7675  |
| 高 7  | 嶺 充 | 0727-52-8232 | 定 11 | 岡 章政  | 06-852-0475  |
| 高 8  | 田 司 | 06-872-3329  | 定 12 | 本 健   | 06-853-4073  |
| 高 9  | 崎 守 | 06-852-5295  | 定 13 | 浦 悅   | 0727-28-1497 |
| 高 10 | 渡 吉 | 0727-52-4548 | 定 14 | 北 勝   | 06-333-4833  |
| 高 11 | 渡   | 06-852-2923  | 定 15 | 坊 前   | 0727-53-8550 |
| 高 12 | 彦 克 | 06-852-7527  | 定 16 | 中 飯   | 06-855-8451  |
| 高 13 | 彦 和 | 06-849-6879  | 定 17 | 樺 横   | 0727-22-8135 |
| 高 14 | 延 充 | 06-854-2617  | 定 18 | 堀 洋   | 06-855-3440  |
| 高 15 | 山 集 | 0727-28-2797 | 定 19 | 田 健   | 0727-21-1124 |
| 高 16 | 加 渡 | 06-841-5636  | 定 20 | 原 勃   | 06-872-1473  |
| 高 17 | 福 辻 | 06-333-6636  | 定 21 | 田 橋 富 | 0727-22-5376 |
| 高 18 | 北 本 | 06-843-1336  | 定 22 | 山 勝   | 06-849-1534  |
| 高 19 | 広 古 | 06-855-2263  | 定 23 | 井 武   | 06-853-6312  |
| 高 20 | 本 角 | 06-854-6868  | 定 24 | 日 紫   | 0727-28-0955 |
| 高 21 | 柳 後 | 06-863-9171  | 定 25 | 伊 片   | 06-385-6190  |
| 高 22 | 沢 保 | 06-871-1689  | 定 26 | 稻 幸   | 06-607-0580  |
| 高 23 | 川 藤 | 06-376-0721  | 定 27 | 真 保   | 06-863-2565  |
| 高 24 | 木 家 | 06-852-9948  | 定 28 | 寒 悟   | 06-334-1243  |
| 高 25 | 榎 上 | 06-832-4181  | 定 29 | 松 野   | 06-875-1626  |
| 高 26 | 金 江 | 06-395-1076  | 定 30 | 高 烟   | 0727-61-3323 |
| 高 27 | 柳 泽 | 06-854-8168  | 定 31 | 繩 井   | 06-864-6366  |
| 高 28 | 田 中 | 06-854-6370  | 定 32 | 清 水   | 子 三          |
| 高 29 | 山 本 | 06-832-2464  | 定 33 | 浜 美   | 美 佳 文        |
| 高 30 | 木 村 | 06-853-9213  | 定 34 |       |              |
| 高 31 | 榎 香 | 06-393-7216  | 定 35 |       |              |

人事移動

まさ（国語 本校非常勤特別嘱託に  
信祐（社会・高川県津田校へ）  
久美（英語・宜真高校へ）  
才智（英語）

新太郎（技師・本校非常勤特別嘱託に）  
純（技師・箕面高校嘱託に）

弘 薦 勝  
志 美 (社会・新任)  
(社会・池田高校より)

節子（英語・細川中より）  
惠美子（英語・新任）  
（国語・特別講師）

憲政史（社會・其限付講師）  
（實習助手）  
（教師・本校定時制技師士）

昌 旗 晃 子 (国語・春日丘高校定期試験) (国語・三国丘高校全日制) (英語・福井高校)

友治（技師・本校全日制技師）

晃義（数学・新任）

貞倫英  
枝司

卷之三

名 合格者數  
大學名 合格

六  
62

313

二二

73 41

8 15 3

1.6 5 11 25 56 42 29 22 6 2 1 1